

広報

# まほく

4

No.102

2014 April 平成26年

- 特集**
- ・紀勢自動車道海山IC～紀伊長島IC開通
  - ・平成26年度施政方針
  - ・銚子川フォトコンテスト結果発表

朝の長島港：初ガツオの水揚げ

# さき 未来につながる道

紀勢自動車道

## 海山 IC～紀伊長島 IC

3月30日（日）開通



平成24年3月に海山 IC～尾鷲北 IC(6.1 km)、平成25年3月に紀伊長島 IC～紀勢大内山 IC(10.3 km) が開通し、今回の海山 IC～紀伊長島 IC(15.1 km) が開通したことにより、町内全域が紀勢自動車道でつながりました。

# 命

と生活を守る道として開通が待たれていた、紀勢自動車道海山 IC～紀伊長島 IC 間の 15.1 kmが開通しました。紀伊半島の大動脈である国道42号は、地域で生活する全ての住民にとって、通院や経済活動などを行ううえで、欠くことのできない幹線道路ですが、これまで大雨や土砂災害などで通行止めになるたびに、さまざまな損失を余儀なくされてきました。そのような

ことから、この開通は地域産業の活性化や救急医療の支援、大規模災害時の支援の受入態勢の確保など、たいへん大きな役割を担っています。また、紀伊長島区と海山区の時間的な差が埋まることで、両区の住民が気軽に往来できるようになり、よりいっそう一体感が高まることが期待されています。

## 紀伊長島 IC 付近位置図



## 海山 IC 付近位置図



平成 26 年は、熊野古道が世界遺産登録 10 周年を迎え、紀勢自動車道の延伸により紀伊長島区と海山区の距離が縮まる紀北町にとって記念すべき年になります。

## 海山 IC の通行方法は、通常とは異なるため、十分注意してください。

- 松阪方面から国道 42 号への通行は、交差車両に注意して、徐行してください。
- 国道 42 号から尾鷲方面への通行は、交差点で一旦停止して安全確認後に通行してください。





# 平成 26 年度施政方針

## はじめに

町政運営にあたっての基本的な考え方と主要事業の概要を申し述べさせていただきます。

私は、町長就任以来、「すべては住民目線で、すべては住民とともに」の基本方針のもと、現場を重視し、住民の皆様との協働によるまちづくりに取り組んでまいりました。今後も引き続き、紀北町の抱える課題を着実に解決し、まちづくりを進めていく所存ですので、町民の皆様ならびに議員の皆様には、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 地方を取り巻く社会 経済情勢など

さて、地方を取り巻く社会  
経済情勢は年々厳しさを増し  
ています。

少子高齢化の進展と人口減  
少社会の到来が大きな問題と  
されてから久しくなりました  
が、人口減少や高齢化の進展  
により、社会の活力が低下す  
ることが懸念されています。

このため、現在、中長期的に  
受益と負担の均衡を図り、持  
続可能な社会保障制度を確立  
することを目指した「社会保  
障と税の一体改革」が進めら  
れています。その社会保障制  
度改革の中では、制度の基盤  
維持に資する少子化対策の必  
要性と健康寿命の延長実現の  
重要性が示されており、一人  
ひとりが、健康管理や疾病予  
防、介護予防などに自助努力  
するとともに、地域包括ケア  
システムの構築をはじめ、必  
要な医療・介護の質・量の確  
保と国民健康保険など保険制  
度の財政基盤安定に努めるも

のとされています。

また、日本経済の再生と産  
業競争力の強化を目指し、国  
の金融、財政政策が次々と打  
ち出されていますが、内閣府  
が2月に発表した月例経済報  
告によれば、日本の景気は緩  
やかに回復しており、今後も  
回復基調が続くことが期待さ  
れる一方で、消費税率引き上  
げに伴う駆け込み需要や、そ  
の反動リスクが懸念されてい  
ます。また、経済のグローバル  
化が一層進展する中、TP  
P（環太平洋戦略的経済連携  
協定）交渉の行方にも注目す  
る必要があります。





地方経済においては、必ずしも景気回復を実感できていないわけではなく、また、これまで海外からの影響を受けることが少なかったことも事実ですが、今後は、国内ばかりではなく海外の動きも注視し、持続可能な産業基盤の安定強化を図っていかねければならない時代となってきました。

さらに近年、全国各地で台風やゲリラ豪雨、竜巻などによる想定を超えた大規模な自然災害が頻発しています。こうした災害に備えるとともに、人口減少や社会資本の老朽化などの状況を踏まえ、国土の強じん化を推進するため、昨年12月に「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」が成立しました。

また、南海トラフを震源とする巨大地震の発生が危惧され、内閣府の発表によれば、

全国で最大32万3,000人が死亡し、238万6,000棟の建て物が全壊もしくは消失するという甚大な被害の発生が想定されています。このため、国が津波対策の必要な地域を指定し、津波避難施設の整備費を助成することなどにより、地方自治体のいっそうの防災・減災の取り組みを促すことを目的とした「南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」が昨年11月に成立しました。

このように、災害に強い社会資本の整備や巨大地震に対する備えが、喫緊の課題となっています。

### 平成26年の位置付け

さて、平成26年は、紀北町にとつて大きな節目の年となります。

私たちが待ち望んでいた紀勢自動車道の海山ICから紀伊長島IC間が、3月30日に開通しました。これにより、両区間の時間・距離が短縮



され、平成27年の合併10周年を控えて、町の一体感がいつそう高まることが期待されます。併せて、災害時などにおける「命の道」、産業や観光を支える「元気の道」が確保されることとなります。

また、今年7月には、熊野古道が世界遺産に登録されるから10周年を迎えます。これは、熊野古道の保全・継承のあり方を見つめ直すとともに、さらなる情報発信、集客交流を進める絶好のチャンスとなります。

こうした状況を踏まえ、紀北町が目的の地あるいは立ち寄り地となるよう、魅力あるまちづくりを積極的に進めてい



く必要があります。

### 3つの重点プロジェクトの進め方

平成26年度は、以上のことを踏まえ、これから申し上げる基本的な考え方に沿って、後期基本計画に掲げた3つの重点プロジェクトをさらに進めていきます。

まず、「犠牲者『0』をめざす、減災のまちプロジェクト」ですが、地震防災対策については、これまで第1ステージとして、「より早く、より高く」を合言葉に、津波避難マップを作成し、地震発生時の高台への避難の意識づけを徹底するとともに、各自

主防災会からの要望を基に避難路整備など、高台への避難に必要な環境の整備に取り組んできました。

今後はさらに防災対策を進めることとし、第2ステージとして、地震発生時に高台への迅速な避難が困難となる地域への津波避難ビルなどの整備による命を守る取り組みや、紀勢自動車道地域振興施設内への防災拠点機能の確保、浸水区域内にある両消防署の移転整備の検討など、緊急時における行政機能や救助機能などの確保に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。

また、台風や豪雨などによる自然災害への対策も含め、

排水機場の長寿命化や海岸保全施設の整備、道路の点検や橋りょうの耐震化などのハード対策を進めるとともに、これらと併せて、防災教育や防災意識を高める啓発活動など、防災・減災に資するソフト対策に取り組んでいきます。

次に、「交流人口『200万人』をめざす、にぎわいのまちプロジェクト」ですが、平成26年は、紀勢自動車道の開通や熊野古道の世界遺産登録10周年という大きなチャンスを生かした勝負の年だと考えています。

紀勢自動車道の開通は、大都市圏からのアクセス時間を短縮できる一方で、本町が単なる通過点となってしまう危険性もはらんでいます。このため、新たに整備する紀勢自動車道地域振興施設を活用し、紀勢自動車道の通行者に本町の魅力ある物産や食・自然・イベントなどを発信することにより、紀北町のまちなか各地へと誘導するしくみを確立していく必要があります。



また、熊野古道やその沿線に残るさまざまな歴史・文化の資産や銚子川など、本町の誇る深い歴史・文化や豊かな自然を生かした集客交流をさらに進めていきます。とりわけ、熊野古道世界遺産登録10周年を記念し、町内外のさまざまな機関・団体などと協力のうえ、さまざまなイベントと連携を図ることにより、地域を盛り上げていきたいと考えています。

さらに、生産基盤の強化と併せて、地域資源を生かした商品づくりを支援するなど、第一次産業・第二次産業を中心に、持続可能な産業の振興、基盤の安定を図っていききたいと考えています。

最後に、「健康寿命『5歳』延長をめざす生涯元気のまちプロジェクト」ですが、まず、町民の皆様が自ら健康の保持や体力の維持に努めていただけるよう、健康づくり活動を充実させていきます。

また、医療費無料化の対象範囲拡大などによる子育て支援の充実、紀北作業所の施設改良などをはじめとする障がい者への支援や高齢者の健康づくり、生きがいづくりへの支援、地域での見守り活動の推進などを行い、誰もが安心して暮らせる地域福祉体制の確立を目指します。

さらに、がん検診の無料化や予防接種への助成、健康相談の実施などにより、病気の予防や早期発見・早期治療

さらに、スポーツ交流についても、充実したスポーツ施設を最大限に活用し、豊かな自然や観光資源、食の魅力といった紀北町の強みを生かしながら、スポーツ合宿や大会

最後に、「健康寿命『5歳』延長をめざす生涯元気のまちプロジェクト」ですが、まず、町民の皆様が自ら健康の保持や体力の維持に努めていただけるよう、健康づくり活動を充実させていきます。

また、医療費無料化の対象範囲拡大などによる子育て支援の充実、紀北作業所の施設改良などをはじめとする障がい者への支援や高齢者の健康づくり、生きがいづくりへの支援、地域での見守り活動の推進などを行い、誰もが安心して暮らせる地域福祉体制の確立を目指します。

さらに、がん検診の無料化や予防接種への助成、健康相談の実施などにより、病気の予防や早期発見・早期治療

さらに、がん検診の無料化や予防接種への助成、健康相談の実施などにより、病気の予防や早期発見・早期治療

さらに、がん検診の無料化や予防接種への助成、健康相談の実施などにより、病気の予防や早期発見・早期治療

さらに、がん検診の無料化や予防接種への助成、健康相談の実施などにより、病気の予防や早期発見・早期治療

さらに、がん検診の無料化や予防接種への助成、健康相談の実施などにより、病気の予防や早期発見・早期治療

さらに、がん検診の無料化や予防接種への助成、健康相談の実施などにより、病気の予防や早期発見・早期治療

道路の延伸や熊野古道世界遺産登録10周年に関連する観光振興推進事業、町外との交流を視野に入れたスポーツ推進事業、住民に身近な生活環境の整備などを積極的に取り入れた結果によるものであり、国・県補助金や合併特例債などの有利な起債、財政調整基金などからの繰り入れにより対応しています。

それでは、紀北町第1次総合計画の基本目標に基づき、主な施策の概要について申し上げます。

基本目標の「自然と共生し、快適で安心して暮らせるまちづくり」については、重要課題の一つとして、引き続き町民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。

平成23年3月に発生した東日本大震災を踏まえ、「より早く、より高く」を合言葉に、

各自主防災会からの緊急の要望のうち、実施可能なものについては、平成25年度までの3年間で、ほぼ対応を完了しましたが、今後も自主防災会からの要望については、適宜対応をすることとし、引き続き津波避難路の整備、防災倉庫の設置、海拔表示などを進めていきます。

さらに平成26年度からは、第2ステージとして浸水予想区域にありながら、高台などへの避難が特に困難な地域に対し、新たに津波避難ビルなどの施設整備にも着手します。

また、共助の要となる自主防災会活動の定着と、いっそうの活性化を図るため、地域の自主的な避難路整備などの取り組みに対する助成制度を継続し、前年度に引き続き自主防災会の活動を支援します。

そのほか、本町の防災アドバイザーで三重大学の川口淳准教授にご指導・ご提言をいただき、防災意識のいっそうの高揚を図るとともに、地域の特性を踏まえた避難行動へ

の取り組みや、自主防災会などでのさまざまな被害を想定した防災訓練に加え、防災講演会、研修会などの開催、児童・生徒へのタウンウォッチングなどを通じた防災教育の取り組みを推進し、町全体の防災力強化に努めます。

さらに、南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法の施行、県の地域防災計画の見直しを踏まえ、紀北町地域防災計画の見直しを行います。



次に、環境保全対策では、3R（リデュース・リユース・

リサイクル）を推進し、環境への負荷を低減させ、排出抑制、循環処理などを促進する資源循環型社会の構築が必要とされています。

そのため、ごみ減量の啓発活動として、イベントへの参加、研修・講座の実施、資源ごみステーションの設置、広報きほくなどによる周知を行うほか、住民の皆様が徹底したごみ減量化や再資源化をお願いするため、ごみの分別や出し方をまとめた「ごみ減量分別ガイドブック」を作成し、各戸へ配布することにより、ごみの排出抑制やリサイクルの推進に努めていきます。

生活排水対策では、合併処理浄化槽の普及・促進に努め、設置に対して引き続き支援を行い、汲み取りや単独浄化槽からの転換を進めていきます。

また、環境保全のための水質調査、大気環境調査及び廃棄物の不法投棄防止のための看板設置や環境パトロールの強化などを行っていきます。

漁港海岸保全施設整備で

は、三浦漁港海岸において堤防本体工事、古戸川水門工事の進捗を図り、矢口漁港海岸においては、用地の取得を最優先に進めていく予定で、事業の早期完成に努めます。

鍛冶屋又官行造林地の深層崩壊地については、国・県・町の3者協議により対策が進められ、昨年2月に完成した県による谷止工1基に続き、国による谷止工2基が昨年12月に完成しました。

さらに、県による谷止工1基が今年2月から着工され、計画中のものを合わせると6基の谷止工が設置される予定で、今後とも引き続き切れ目のない対策を進めていくこととなっております。

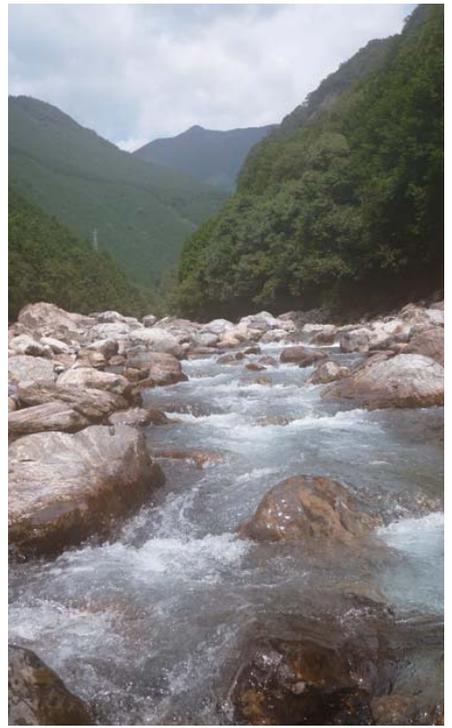
港湾・海岸整備では、呼崎名倉地区の防潮堤の老朽化対策が完了し、引き続き長島港の江ノ浦大橋耐震化工事が実施され、新たに中ノ島地区において護岸の補強に向けた対策工事が実施されます。

引本港では、高浜海岸の浸食や船津川・銚子川の河口閉塞について、関係機関に対応を求めています。

河川対策では、県河川事業として、内頭川の樋門改修、船津川の相賀赤松地区の道路かさ上げが引き続き実施されます。

町管理河川の整備は、「準用河川小松原谷川」の改修が完了し、「準用河川清水川」の改修を引き続き実施すると





ともに、新たに「準用河川摺地川」の改修を実施します。

土石流対策の施設整備では、「矢口浦・白越谷川」が完了し、新たに「矢口浦・寺ノ谷川」の詳細設計と用地測量が実施され、「海野・楠木谷川」の砂防えん堤工事が継続して実施されます。急傾斜地崩壊対策では、「引本浦・のり面補強」、「長島・のり面補強」及び「松本・新町地区」における対策工事が引き続き実施されます。

町の道路事業では、住民生活に密着した道路の改良や舗装など、必要性や優先度を踏まえて整備を進めます。引き続き「沖見1号線」、「本地7号線」及び「小山3号線」の道路整備を行うとともに、新たに「上里大湯5号線」、「井ノ島5号線」の道路整備や、「相賀小浦線」、「長島下地線」及び「松本本町線」の舗装事業を行います。

また、町における主要道路について、適切な点検により現状を確認し、その結果に基づいた確かな修繕を実施するため、町道におけるストック総点検を新たに実施します。さらに、これまで実施して

きた橋りよう長寿命化計画に基づき、新たに「新前柱橋」と「鹿焼橋」において、耐震化と長寿命化の修繕工事を実施します。

町営住宅では、老朽化が進む町営住宅の現状を確認し、その結果に基づいた確かな修繕計画を策定するため、新たに町営住宅の長寿命化計画策定を行います。

水道事業では、平成23年度に策定した紀北町水道事業基本計画に基づき、年次計画を立て、管路の布設替えや施設の更新などに努めています。平成26年度においても、漏水などで問題の多い箇所を中心に管路や施設の更新を着実に実施し、安定した水道水の提供に努めます。

また、近い将来に発生が危惧される大地震などへの備えとして、水道施設が使用できなくなった場合の緊急対策に、河川などの水を安全な飲料水として提供できる緊急浄水装置の整備も行います。

地方公営企業会計は、46年ぶりに大幅改正され、平成26

年度から新会計制度に全面移行します。それに向けて、勘定科目の見直しや会計システムの構築などを進めています。

が、これにより、今後いつそう、企業会計に近い事業運営が求められるため、事業の実施にあたっては、給水人口の減少による水道事業収益の減少などを十分考慮しながら、長期的な収支バランスの見通しを立て、経営基盤を強化し、健全な事業運営に努めていきます。

## 互いに支え合い、健康でいきいきと暮らせるまちづくり

次に、「互いに支え合い、健康でいきいきと暮らせるまちづくり」についてです。

子どもや家庭を取り巻く環境は大きく変化し、子育ての孤立化や育児不安などの問題が生じている中、少子化対策として「安心して子どもを産み、健やかに育むまちづくり」の基本理念のもと、家庭と地域が子育てする力を高めてい

く環境づくりを推進していきます。

このため、地域における子育て支援として、保育所、子育て支援センターはもとより、町内2カ所に設置された放課後児童クラブなど、子育ての福祉サービスに対する支援を引き続き実施します。



また、子育て世代にある方が、安心して子どもを生み育てる環境を整備するため、平成26年度は、県補助金を活用して紀北町独自の「結婚」「妊娠・出産」、「子育て」に特化した先駆的なポータルサイトを開設することで、情報を一元管理し、現在から未来において、子育て世帯となる方に情報提供を行えるしくみを構築します。

また、子ども医療費については、小学校卒業までの入院・通院費に加えて、昨年9月から中学生の入院費についても無料化を実施していますが、今年9月からは無料化対象を中学生の通院費と18歳年度末までの子どもの入院費に拡大し、医療費負担の軽減を図ることで子育て支援の充実に努めます。

高齢者福祉施策では、高齢者の安全や見守りなどに資する事業として、緊急通報装置の設置事業、配食サービス事業、救急医療情報キットの配布・更新などを継続し、安全対策を推進します。さらに、「地域介護予防活動支援事業」による健康保持への活動、民生委員や地域包括支援センターなどの協力による「地域での見守り活動」の推進を図ります。

障がい者福祉施策では、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの介護・訓練等給付事業などをはじめ、じん臓機能障害による人工透析などの通院に要する経済的負担

を軽減するための助成についても引き続き実施します。また、紀北広域連合の障害者支援施設整備計画に基づく紀北作業所の増改修については、平成25年度に工事設計が完了し、平成26年度は、増改修工事に着手し年度内の完成を目指すとともに、ゆめ向井工房や分場瑠璃ヶ浜の整備計画についても積極的に進めていきます。



次に、町民の皆様の健康づくり事業については、「紀北町民ウォーキングの会」を中心として、さらなる会員登録を促すとともに、毎月第3日

曜日を「ウォーキングの日」と定め、ウォーキングの推進に努めています。今後も、健康運動指導士などの指導のもとで開催するとともに、参加された方々が日頃からそれぞれの地域で明るく・楽しくウォーキングをしていただく習慣が定着するように引き続き努めていきます。

また、紀北町オリジナル健康体操の「きほく活活体操」もウォーキング教室に取り入れており、行政放送で放映するなど、さまざまな機会を捉えて周知・活用を図り、多くの住民が健康づくりに取り組んでもらえるよう働きかけます。

予防接種事業では、乳幼児の健康増進と子育て世帯支援の目的で、平成25年度から従来の接種事業に加え、おたふくかぜ・水痘(みずぼうそう)・ロタウイルスワクチン接種の一部助成を実施しています。さらに平成26年度は、接種費用の高額なロタウイルスワクチン接種への助成額を増額します。

各種がん検診事業では、肺がんと大腸がん検診の個人負担の無料化を実施します。また、各種がん検診と若者健診、骨密度測定などを同時に休日を実施することで、受診者の利便性に努め、受診率の向上を図ることに、がんの早期発見・早期治療につながる検診体制づくりに努めます。

また、「働く世代の大腸がん検診推進事業」や、「働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業」についても、引き続き検診の重要性を啓発し、受診率の向上を図ります。

国民健康保険事業では、医療費適正化対策として、受診要望が多かった脳ドック検診の人数枠を拡大して平成25年度に引き続き実施するとともに、特定健康診査と各種がん検診の同時開催により、特定健診受診率の向上を図ります。さらに、特定保健指導に加え、人工透析が必要となるじん臓機能障害に移行しやすい糖尿病や高血圧症の方を、特定健康診査の結果やレセプトなどからリストアップし、重

症化予防に向けた生活習慣の改善のため、個別保健指導・相談の充実を図り、病気の予防はもとより、病気の早期発見・早期治療による医療費の抑制に努めます。

また、県内でも東紀州地域の自殺率が高いという現状を踏まえ、引き続き自殺防止のための啓発事業を実施します。

## 地域の資源を生かし、活力と魅力あふれるまちづくり

次に、「地域の資源を生かし、活力と魅力あふれるまちづくり」についてです。

紀勢自動車道が全線開通すると、これまでの国道42号通行者の多くが高速道路に移行



してしまい、まちなかの通行量が減少すると考えられ、本町が単なる通過地となり、町内の既存商店への影響が大きいく、町全体の活力が低下してしまふことが懸念されるため、本町のPRと地域の活性化を目的に、三浦地内に紀勢自動車道地域振興施設を建設します。

本施設は、物産振興機能と物産の販売・PR、飲食の提供などを行い、まちなかへの誘客を目指す、自然・歴史・文化・観光・物産など紀北町のおさまさまざまな情報発信機能、大規模災害発生時の防災拠点機能を併せ持つ施設としたいと考えています。



農業振興施策では、農用地内を対象に県営中山間地域綜合整備事業を中心とした事業の実施や、農業生産基盤として農業用水路や揚水機の改修を行うとともに、安定的な利水ができるよう施設の維持管理に努めるほか、土地改良施設維持管理適正化事業、農地防災事業、一般土地改良事業などにより、農業施設の維持管理に努めるとともに、県営農村地域防災減災事業により、町内6排水機場の機能診断を実施する予定となっております。

また、農地制度実施円滑化事業により、生産農家における農地の利用状況、耕作状況を把握するとともに、人・農地プラン事業により、新規就農者への支援、耕作放棄地解消のため農地集積への支援を進めていきます。

さらに、伊勢農業協同組合紀北事業部を中心に、生産者、県、町で構成された営農連絡会において、耕作放棄地の解消をはじめとした諸課題について、膝を交えた議論を行い、



生産者の方々の意見に耳を傾けたうえで、町農業施策へ反映していきます。

有害鳥獣対策では、猟友会と連携を図り、農作物などに被害を与えているサル・イノシシ・シカなどの適切な駆除に努めるとともに、獣害防止用のために設置する電気柵などの資材費用の助成や、国の制度を活用した大規模柵の設置について、鳥獣害防止総合対策事業を推進し被害の軽減に努めます。

林業振興施策では、今年4月1日から始まった「みえ森と緑の県民税」を財源とした市町交付金事業を活用し、自

治会などが行う人家裏危険木伐採事業、地域住民などが行う集落周辺森林整備事業、森林組合などが行う森林環境教育事業への補助を行うほか、紀勢自動車道地域振興施設木製備品の整備を行います。

また、紀勢自動車道地域振興施設建設事業において、地域産木材の供給不足を補うため、町有林の主伐を視野に入れた検討を進めるとともに、今後の町有林の主伐計画については引き続き調査を行い、今後策定する紀北町森林経営計画に反映していきます。

さらに、木質バイオマスの利用促進は、林業活性化の大きな柱の一つであり、その促進を図るため、ストックヤードなどの活動拠点の整備を、国の制度を活用した森林・林業再生基盤づくり交付金事業により支援します。

継続事業としては、林道安全対策管理助成事業、造林事業などにより適正な森林の管理を促進し、持続的な生産を行う「生産林」の整備と、森林環境創造事業、森林再生に

よる野生鳥獣の生息環境創出事業などを推進し、CO2の吸収による地球環境の保全、森林の有する多面的機能を重視し、公益的機能の向上を図る「環境林」の整備に取り組んでいきます。

地域産材の利用拡大を図るため、地域産材を使用して住宅を建築された方に、紀北町木造住宅建築促進事業補助制度により助成し、さらなる林業振興と地域経済の活性化に努めていきます。

水産業振興施策では、引き続き種苗の放流や藻場などの調査、漁業近代化利子補給事業、三重外湾漁協合併に伴う支援、外国人漁業研修生受入対策事業、漁業担い手対策事業、漁港の維持管理事業などを三重外湾漁業協同組合紀州支所、海野漁業協同組合と連携して、漁業生産基盤の整備及び水産資源の増殖に努めることにより、水産業の振興を図っていきます。

さらには、水産業の活性化を図ることを目的に設立された紀北町長島地区産地協議会

において、三重外湾漁業協同組合の経営努力による体質強化が図られていることも踏まえ、同紀州支所をはじめ水産関連団体とともに、地域経済への波及効果の大きい地元船の入港促進、員外船の入港誘致など、具体的な諸課題に優先的に取り組み、紀北町の基幹産業である水産業の活性化を図ることにより、地域経済の活性化を図っていきます。

安倍政権の金融財政政策「アベノミクス」により、全国的には、景気は上向傾向にあります。景気は上向傾向にありますが、当地域に目を向けますと円安による燃料価格の上昇など、景気の回復については、なかなかその実感がないのも事実です。

そのような中、住民の皆様が、景気の回復が実感できるような政策を進めていく必要があると考えています。

商工振興施策では、今年4月1日に、紀北町商工会と御浜町商工会が全国にも例を見ない飛び地という形で合併し、新たに「みえ熊野古道商工会」が発足しました。紀北

町ならびに「みえ熊野古道商工会」、さらには御浜町を含めた連携によって、商工業の振興に向け取り組んでいきたいと考えており、引き続き小規模企業指導育成事業による支援を行っていきます。



地域の活性化には、主要産業である農林水産業の振興はもとより、そこで生産される産品に付加価値をつけ、広く町内外に売り出していくことで、外貨を稼ぐことが必要であり、地域物産のブランド化

に向けた取り組みを進めていきます。

「年末いきながしま港市」について、今年もさらなる集客と売り上げの増加を目指して、実行委員会を支援していきます。

平成25年度から町内事業者の経営の安定と改善のため実施している小規模事業者経営改善資金、通称「マル経資金」に対する利子補給については、対象を拡大し、生活衛生関係営業経営改善資金特別貸付を追加して事業者の皆様への経営の安定化などに配慮していきます。

観光振興施策では、紀勢自動車道の全線開通により、目的的地となる地域やイベントでは、時間距離が短縮され、入込客の増加につながるものの、国道42号沿線の施設などはたいへん苦戦をすることが予想されることから、昨年1、400万人が訪れた伊勢神宮のおかげ年や、熊野古道が世界遺産に登録されて10周年の記念すべき年である絶好の機会を活用し、目的的地として、

また、立ち寄っていただけるよう、紀北町の魅力をこれまでに以上に発信していく必要があります。

紀北町観光協会に委託して実施してきた観光振興PR活動事業では、これまで雇用されてきた職員が蓄積してきた人脈やノウハウを十分に活用しながら、観光PRに限らず、メディアへの働きかけ、ツアー造成などさまざまな形で誘客につなげていきたいと考えています。

その一つとして、熊野古道世界遺産登録10周年に向けたキャンペーンや第4回きほく

ラブめし決定戦を実施していきます。

これに加え、平成25年度から実施している三重県熊野古道世界遺産登録10周年記念事業、毎週土曜日の熊野古道無料ガイド、熊野古道シャトルバス運行事業についても、引き続き実施していきます。

また、平成25年度に漫画家の一色登希彦、元町夏央両先生にお願いし制作を進めてきた「漫画で紹介するきほくの旅」、ネイチャーフォトグラフィアーの内山りゅう先生にお願いした「銚子川のスライドショー」、紀北町観光協会に



委託し制作してきた「きほくのお土産帖」などの成果品に加え、これまで制作した「地魚マップ」や「水が育む紀北町」などの情報誌も活用しながら、紀北町をどんどんPRし、売り込んでいきたいと考えています。

さらには、平成26年度においては、銚子川の魅力を伝える生き物を題材としたスライドショーの制作を実施するとともに、銚子川に来ていただく車両を驚下側から誘導するための看板の設置を考えています。

情報発信につきましては、平成25年度に引き続き、三重テラスを活用したPRに加え、今年で4年目を迎える定着してきたFM三重の「ほっと紀北町」と三重テレビの「旬感みえ」を平成26年度も継続していくほか、個人向け観光ツアーの造成を検討していきます。

何よりも、今年には熊野古道世界遺産登録10周年を迎える記念すべき年となることから、この機会を十分に活用し

ながら、紀北町の魅力を広く全国にPRし、地域産品の販売拡大、集客に結び付けていきたいと考えています。

スポーツ振興施策としては、スポーツ合宿の誘致・拡大のため、スポーツ施設や宿泊施設の予約などを一元化し、最適な合宿プランを提供する体制づくりを進めるとともに、合宿パンフレットやチラシを活用して誘致活動を進めます。

また、平成27年3月には、日本ソフトボール協会主催の第8回全国春季小学生女子ソフトボール大会が紀北町を中



心に開催されることから、地のソフトボール協会と協力し、全国大会を成功に導き、全国から訪れる選手、指導者、保護者たちを町を挙げてもてなすとともに、町内のスポーツ施設や宿泊施設、観光資源などをPRし、今後のスポーツ交流や合宿誘致につなげていきます。

さらに、平成33年に三重県で開催される第76回国民体育大会については、少年女子ソフトボール競技の誘致を推進するとともに、開催に向けて準備を進めていきます。

また、平成27年3月には、日本ソフトボール協会主催の第8回全国春季小学生女子ソフトボール大会が紀北町を中

## 豊かな心を育み、人と文化が輝くまちづくり

次に、「豊かな心を育み、人と文化が輝くまちづくり」についてです。

学校教育では、「生きる力」の育成のため、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の調和を重視した教育を推進

します。

特に学力向上については、全ての小・中学校において学級満足度調査を実施し、承認感や安心感、学習意欲など、児童・生徒の内面的な理解を深めるとともに、中学1・2年生を対象に到達度調査を実施し、個別指導や授業改善に生かしていきます。

また、中学校に図書館司書を配置し、学校図書館の環境整備はもとより、読書活動の推進や図書館を活用した授業の充実を図ります。

子どもたちが豊かに、安全で安心して学べる学校環境づくりのため、学校施設の充実や整備、通園通学路の安全確保の推進など、総合的な教育環境の向上を目指します。

学校施設の耐震化については、「紀北町学校施設耐震整備計画」に基づき、全ての学校施設の耐震化が完了しましたが、平成25年度実施した非構造部材（天井・照明器具・外壁・内壁など）の安全点検結果に基づき、必要に応じた改修を計画的に進めていきま



す。平成26年度は小学校4校、中学校1校の改修を実施し、児童・生徒の安全確保に努めます。

また、各幼稚園・小・中学校の老朽化が進んでいる施設については、適切な施設の修繕整備を実施するとともに、全ての児童・生徒それぞれに個人の尊厳が重んじられ、障がいの有無にかかわらず、子どもたちが一緒に学び、互いに尊重しあう感性を育むために同じ教室で教育を受けることができるよう、介助教員の配置を引き続き行うなど、総合的な環境整備に努めます。生涯学習については、生き

がいくつりや余暇充実のため生涯学習講座や公民館講座などの学習機会の充実に努めるとともに、少子化や共働きなどの社会や家庭環境の変化に対応するため、いきいき子ども学園の開催など、子どもの居場所づくりに努めます。

文化・芸術については、文化協会や文化団体などの支援や、町民文化展や芸能の夕べなど発表する機会の提供に努めるとともに、演劇・演奏会の開催など多様な芸術・文化に触れる機会の提供に努めます。

青少年の育成では、青少年育成連絡会議などの関係団体と連携して、街頭指導やパトロール、あいさつ運動などを推進するとともに、親子共同体験や家庭教育に関する講演会などの開催に努めます。

町指定文化財などの貴重な文化財については、保全と保護に努めるとともに、住民啓発に努めます。

今年7月に世界遺産登録10周年を迎える熊野古道については、小・中学生の学習機



会の充実や熊野古道ウォークの開催など、住民啓発を推進するとともに、古道の会などと連携してその保全に努めます。また、古道の安全性を確保するため、危険木調査を行い、伐採などの適正管理に努めます。

生涯スポーツについては、スポーツ施設の整備・充実に努めるとともに、健康スポーツクラブなどによる教室の開催、体育協会やスポーツ少年団などの関係団体への支援、全国大会などへの選手派遣支援、優秀成績者の表彰などを行うことにより、スポーツの振興と健康づくりに努めます。

## 自立をめざし、住民と行政がともに歩むまちづくり

次に、「自立をめざし、住民と行政がともに歩むまちづくり」についてです。

本町の財政状況は、合併直後の厳しい状況を憂慮して、町民や議員の皆様の理解を得ながら推進してきた行財政改革の実施などにより、当時と比べるとかなり改善されましたが、今後、普通交付税の合併算定替えや環境関係施設の更新を控え、それらを考慮した財政運営をしていく必要があります。財政構造の硬直化が進むと、臨時的な財政需要に対応できる自由度が失われることになることから、引き続き財政の健全化に向け行財政改革を推進するとともに、有利な起債や補助金などを活用して住民の皆様のニーズに積極的に応じていきたいと考えており、「最小の経費で最大の効果を挙げることを念頭に将来負担の軽減を図りながら、自立できるまちづ

くりを努めていきます。

## むすび

以上、紀北町第1次総合計画の基本目標に基づき、主な施策について申し上げました。これまで4年間、学校耐震化を含めた各種の防災対策、紀勢自動車道延伸への対応、観光振興、健康づくり、スポーツ振興などさまざまな施策に真摯しんしんに取り組んでまいりました。

このほかにも多くの課題があります。将来を見据え、副町長、教育長及び全職員が一丸となり、よりいっそう、町政の運営にまい進していく所存です。

今年3月30日に待望の紀勢自動車道の海山ICから紀伊

長島IC間が開通し、これにより両区の時間距離が近くなりました。また昨年、各地域協議会から地域自治区のあり方について答申をいただいたところですが、今後、この答申を踏まえ、町民の皆様、議員の皆様と議論を重ね、方向性を定めていきたいと考えています。

紀北町がますます明るく元気で希望の持てるまちになるため、ご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の町政運営にあたっての基本的な考え方や主要事業の説明を終わらせていただきます。

紀北町長 尾上 壽一



# 銚子川フォト コンテスト 結果発表



作品名 「菩薩岩」 長倉 國輝さん（奈良県橿原市）

銚子川フォトコンテストは、銚子川流域の美しい四季折々の景色など、新しい魅力の発見となるような「いちおしの写真」を募集しました。応募総数 151 点の中から、ネイチャーフォトグラファー内山りゅう氏の厳正なる審査の結果、15 点の入賞、入選作品が決定しました。その中から、最優秀賞には奈良県橿原市在住の長倉國輝さんの作品「菩薩岩」が選ばれました。この作品について長倉さんは「魚飛溪で岩と水面に太陽の光と風でラインが入ってきれいだったので写真を撮っていたところ、偶然に鳥が水面をタッチして波紋ができ、菩薩のような雰囲気になったものです。」と撮影した経緯を話していました。この作品について内山りゅう氏は「銚子川の青くクリアな水のイメージが一番表現できています。深く青い水の波紋がきれいに広がった良いタイミングでシャッターが押され、バランスがとても良い作品です。」と講評しました。優秀賞には町内在住の石倉豊生さんの作品「舟渡し」と山根伸彦さんの作品「水の通り道」の2点選ばれました。尾上壽一町長が審査した町長賞には伊勢市在住の奥山純也さんの作品「あっぷっぷ〜」と町内在住の大野真さんの作品「空飛ぶカヌー !?」の2点選ばれたほか、入選には10点の作品が選ばれました。

優秀賞



作品名「水の通り道」  
山根 伸彦さん（紀北町）



作品名「舟渡し」  
石倉 豊生さん（紀北町）



作品名「あっぷっぷ〜」  
奥山 純也さん (伊勢市)



作品名「空飛ぶカヌー!？」  
大野 眞さん (紀北町)

入 選



作品名「いくぞ！」  
桐山 秀幸さん  
(埼玉県新座市)



作品名「川風」  
城田 清延さん (津市)



作品名  
「銚子川の中から見る空」  
山根 伸彦さん (紀北町)



作品名「清き流れ」  
水越 秀宏さん  
(東京都杉並区)



作品名「夏へジャンプ」  
海上 克美さん (紀北町)



作品名「銚子川群鳥」  
高須 勲さん (御浜町)



作品名「太陽の恵み」  
西川 佑亮さん  
(兵庫県姫路市)



作品名「銚子川夕焼に染まる」  
奥村 敏之さん (紀北町)



作品名「流れに願いを込めて」  
高橋 克己さん (松阪市)



作品名「川底のゆらゆら帯」  
上村 毅さん (紀北町)

## 保険の窓

くらし 健康保険

### 保険料の納め忘れはありませんか？

国民健康保険・後期高齢者医療保険は、皆様の保険料によって支えられているたいせつな制度です。

納め忘れをそのままにされますと、通常の保険証から有効期限の短い保険証への切り替えや、医療費の窓口負担が10割となる資格証明書の交付、あるいは財産差押などの滞納処分の対象となる場合があります。

町では、文書などで定期的に未納のお知らせを行っていますが、もろもろの事情ですぐに納付が困難な場合、納付相談に応じています。その際は本庁住民課国保・年金係または海山総合支所住民室国保・年金係の窓口まで印鑑をご持参のうえお越しください。



### 窓口負担のおしらせ

◆4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方へ

70歳の誕生日の翌月から医療費の窓口負担が2割になります。

(ただし、各月1日が誕生日の方はその月から2割になります)

70歳から74歳の方の窓口負担は法律上2割となっておりますが、

特例措置でこれまで1割負担とされてきました。平成26年度から、より公平なしくみとするため、2割負担に見直されることとなりました。

対象

平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方

(昭和19年4月2日以降に生まれ

た方)

時期

70歳の誕生日の翌月(ただし、各月1日が誕生日の方はその月)から

【例】平成26年4月2日～5月1

日に70歳の誕生日を迎える方は、5月の診療から2割負担になります。

※一定以上の所得がある方は、3割負担になります。

※平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた方(昭和19年

4月1日までに生まれた方)は、引き続き特例措置の対象となり、

平成26年4月以降も医療費の窓口負担は『1割』です(一定以上の所得がある方は、これまで

どおり3割負担です)。

問い合わせ

本庁住民課国保・年金係  
TEL(46) 3 1 1 7



### ●免除・猶予の申請可能期間 (平成26年4月時点)

申請年度	免除など申請が可能な期間
平成23年度分	平成24年3月～6月
平成24年度分	平成24年7月～平成25年6月
平成25年度分	平成25年7月～平成26年6月

### ●学生納付特例の申請可能期間 (平成26年4月時点)

申請年度	免除など申請が可能な期間
平成23年度分	平成24年3月
平成24年度分	平成24年4月～平成25年3月
平成25年度分	平成25年4月～平成26年3月
平成26年度分 <sup>(注)</sup>	平成26年4月～平成27年3月

※上記の期間に学生であってすでに卒業された方も含む  
(注)平成26年度分は、平成26年4月1日から申請することができます。

次のものを持参のうえ、申請してください。

#### 申請方法

開始日 4月1日(火)～

きるようになります。

かのおぼり、免除などの申請がで

申請時点の2年1カ月前までさ

4月から法律の改正により、

## 国民年金保険料の免除などの申請期間拡大について

くらし 年金

○印鑑  
○雇用保険受給者証(発行されている方)

○学生証の写しまたは在学証明書(在学中の方)

○在学期間のわかる在学証明書(すでに卒業された方)

※手続きが遅れると免除などの申請ができる期間が短くなりますので、申請はお早めにお願

します。

問い合わせ・申請先

尾鷲年金事務所

TEL(22) 2 3 4 0

本庁住民課国保・年金係

TEL(46) 3 1 1 7

海山総合支所住民室国保・年金係

TEL(32) 3 9 0 2

## 税務課からのお知らせ

くらし 税金

障がいを持つ方に対する  
軽自動車税の減免制度

4月1日現在において、身体障害者手帳などの交付を受けている方に対して、申請により軽自動車（軽自動車、原動機付自

転車など）の税金が、1台に限り減免される場合があります。

■減免が受けられる  
軽自動車の範囲

○障がいを持つ方の名義であること。ただし、18歳未満の場合は、各種手帳に記載された保護者の名義でも可能です。

## ■減免対象となる

## 軽自動車の条件

①本人が運転する軽自動車  
②家族運転の場合は、次の条件をすべて満たすこと

・生計を一にしている  
・身体に障がいを持つ方の通院、通学、通所または生業のために使用している

・月4回以上使用している  
・おおむね6カ月以上にわたって継続的に使用している

③介護者運転の場合は、身体に障がいを持つ方のみで構成される世帯の方を常時介護する方が、身体に障がいを持つ方のために軽自動車を使用することが条件で、週3回以上かつ1年以上にわたって継続的に使用していること

## ■申請時に持参するもの

①減免申請書（役場で交付）  
②身体障害者手帳、戦傷病者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳など  
③印鑑（認め印可）  
④運転免許証 ⑤車検証  
⑥使用目的の証明書（通院証明書など、役場で交付）

※本人運転の場合は、⑥の書類は不要です。  
※前年度も減免を受けている方で、**前年の状況と同じ場合には**②④⑤⑥の書類は不要です。

## ■申請期間

4月1日（火）～23日（水）  
※普通自動車など（県税）で減免を受けている方は対象外です。

## 問い合わせ

本庁税務課課税係  
TEL(46) 3118

固定資産税の価格などの  
縦覧について

土地、家屋を所有している方などは、固定資産税の算定基礎になる固定資産税課税台帳の閲覧ができます。また、土地・家屋価格等縦覧帳簿で自己の所有している土地、家屋以外でも価格などを縦覧できます。

## ■縦覧場所

・本庁税務課

・海山総合支所住民室

## ■縦覧日時

4月1日（火）～5月30日（金）  
午前8時30分～午後5時15分  
※ただし、土・日曜日、祝日を除く

## ■縦覧できる方

町内に所在する土地家屋の固定資産税の納税者、その家族などの代理権（委任状などが必要）を有する方

※来庁時は、本人確認のできるもの（運転免許証など）をご持参ください（代理のときは、代理人本人を確認できるものと委任状などを持参してください）。

## 問い合わせ

本庁税務課課税係  
TEL(46) 3118  
海山総合支所住民室税務係  
TEL(32) 3902

町税の納め忘れは  
ありませんか？

町民の皆様より納めていただいている町税は、公共施設の整備や、社会保障・教育の充実、地域振興など、まちづくりの貴重な財源です。

納め忘れをそのままにされていますと、やがて「滞納」となってしまう場合があります。納付期限内に納めていただいている方との税の公平性を保つため、本来の税額に加えて**督促手数料**や**延滞金**を納付していただくこととなります。

町税は、皆様ご自身で納付されます「**自主納付**」となっておりますので、「平日は仕事があるので納付に行く時間がない」、「今は病院に入院して納付に行けない」など、自主納付が困難な方は口座振替が便利です。

ぜひご利用ください。  
※4月30日（水）は、平成26年度軽自動車税の納付期限です。

## 問い合わせ

本庁税務課徴収係  
TEL(46) 3118

## ■対象となる障がいの程度

障がいの区分	本人運転	家族介護者運転
視覚障がい	1級～4級	
聴覚障がい	2級・3級	
平衡機能障がい	3級	
音声機能障がい	3級（喉頭摘出者に限る）	
上肢機能障がい	1級・2級	
下肢機能障がい	1級～6級	1級～3級
運動機能障がい	1級～6級	1級～3級
体幹機能障がい	1級～5級	1級～3級
心臓・腎臓・呼吸器機能・膀胱・直腸・小腸機能障がい	1級・3級	
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がい	1級～3級	
肝臓機能障がい	1級～3級	
知的障がい（療育手帳の交付を受けている方）	（家族運転のための該当なし）	A1、A2、A最重度、A重度
精神障がい（精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方）	（家族運転のための該当なし）	1級

## 紀北町チャレンジプロジェクト事業募集

施策 支援

町では、地域の活性化を目的に、若者による地域資源を活用した新たな取り組み「チャレンジプロジェクト」を支援する事業を実施します。

この事業により、「若者」が紀北町で自立・自活し、定住することを目指します。

### 支援内容

- ①三重大学地域戦略センターの具体的なアドバイス
- ②必要経費の一部を支援（上限10万円）

### 対象事業

地域資源を活用し、創意工夫があり地域特性のあるもので、地域のニーズと課題に対応し、地域経済の活性化につながる取り組みであること



### 応募対象

45歳以下で町内在住または在勤であり、同一世帯に属さない3名以上のグループ

### 事業実施期間

事業採択の決定から平成27年2月27日（金）の間に実施する事業（審査結果の通知は6月中旬ごろの予定）

### 審査方法

「事前審査」と「本審査」（共にプレゼンテーション実施）により決定します。

### 審査基準

- ①事業の計画性（地域特性、先進性、創意工夫）
- ②事業の実現性（予算・実施体制）
- ③事業の発展性（発展性、波及効果）

### 応募期限

4月30日（水）午後5時15分

### 応募書類

本庁企画課及び海山総合支所 総務室で交付

※事業内容など詳しくはお問い合わせください。

### 問い合わせ・提出先

本庁企画課企画係  
TEL(46) 3113

## 友好都市 四條畷市民との交流支援

施策 支援

紀北町民と四條畷市民の交流を促進し、親睦を深めるため、スポーツや文化活動を通しての交流事業に対し、経費の一部を助成します。ぜひご活用ください。

### 対象となる事業

- ①スポーツ活動による交流事業
- ②文化活動による交流事業

### 対象とならない事業

- ①営利を目的とする事業
  - ②特定の政治活動または宗教活動に利用されるおそれのある事業
  - ③観光、飲食を主たる内容とする事業
  - ④ほかの補助金などの交付を受けて行う事業
- 対象となる団体（前年度に助成を受けた団体を除く）



次のすべてに該当する団体

- ①町内に主たる事務所または活動拠点がある団体
- ②町内在住または在勤者の5名以上で構成する団体
- ③申請時点で1年以上の活動実績があり、次年度以降も継続して活動する見込みがある団体

### 助成対象経費

交通費、宿泊費、消耗品費など（飲食にかかる経費は対象外）

### 助成額

1団体につき予算の範囲内で上限85,500円

### 応募期限

5月30日（金）

### 応募書類

本庁企画課で交付

### 問い合わせ・提出先

本庁企画課企画係  
TEL(46) 3113

## 海外研修費を助成します

施策 支援

場所までの旅費などを除く、自己負担金の2分の1以内の額を予算の範囲内で決定します。

### 応募方法及び受付期間

海外研修助成金の交付を希望される方は、7月31日(木)までに本庁企画課に申請書を提出してください。ただし、8月までの間に研修に出発される方は、出発の30日前までに申請書の提出をお願いします。

### 研修報告について

本研修終了後に広報きほくなど、成果報告を行っていただきます。

**国際化社会に向けての対応や、町の活性化を図ることを目的に、海外研修費用の一部を助成します。**

**研修内容**

①研修場所は、海外の研修地として適当な場所とし、国際交流、地域産業おこしなどに必要な研修とします。

②研修コースは、公的機関などの主催する海外研修コースに限ります。

### 助成対象

町内在住の方(過去に当該助成制度を利用した方は除く)

### 研修期間

助成の対象となる研修期間は5日以上とします。

### 助成費用

研修に要する経費のうち、主催者などによる補助金及び集合



※内閣府青年国際交流事業も助成の対象となります。興味のある方は内閣府ホームページ「事業概要及び応募要領」をご確認ください。

**問い合わせ・提出先**  
本庁企画課企画係  
TEL(46) 31113

## 獣害防護柵などを設置される方へ

施策 補助金

サル、イノシシ、シカなどによる農作物被害を防止するため、

被害防止効果が十分期待できる電気柵など(トタン、網、板などを含む)を設置する方に対して、次の条件を満たす場合に、**予算の範囲内で資材購入費の2分の1以内を補助します。**

### 条件

- ・耕作の目的に供されている土地であること
- ・平成26年4月1日以降の購入資材であること

### 補助金限度額

水稲、柑橘、野菜 10万円

### 手続き方法

①電気柵などの補助を受けようとする方は、事業費などを記載した事業計画書を提出してください(4月1日から計画書を受け付けし、受付順に予算の範囲

内において補助金の内示を行います)。

②事業計画書の提出後、補助金交付申請書に領収書(購入資材の明細がわかるもの)、位置図、写真(設置前と設置後)などを添えて、10月31日(金)までに申請してください。

### 注意事項

・予算の都合上、交付できない場合があります。

・補助金申請は1年度に1回限りとします。

・事業計画書、補助金交付申請書の用紙は本庁農林水産課または海山総合支所産業建設室で交付します。

※詳しい内容などについてはお問い合わせください。

### 問い合わせ

本庁農林水産課農政係  
TEL(46) 31116  
海山総合支所産業建設室産業振興係  
TEL(32) 3903

### 実施期間

4月6日(日)～15日(火)

### 運動の重点

①自転車の安全利用の推進(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)

②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

③飲酒運転の根絶

### 問い合わせ

本庁危機管理課防犯・交通安全対策係  
TEL(46) 31114  
海山総合支所総務室防災対策係  
TEL(32) 3901



## 春の全国交通安全運動

くらし 交通安全

## 狂犬病予防注射と 犬の適性飼養について

くらし ペット

### 必ず受けて!!

### 狂犬病予防注射

下表の日程で集合注射を実施します。送付されたはがきを持参のうえ、会場へお越しください（はがきがない方も、会場で登録・注射が受けられます）。なお、集合注射を受けられない場合は、6月30日（月）までに動物病院で「注射」を受けてください。

※1週間前までにはがきが届かない方はご連絡ください。

会場でのかみつき事故などは、すべて飼い主の責任となります。十分注意してください。

1頭あたりの料金

注射料金 3,200円

登録手数料 3,000円

### ■平成26年度 畜犬登録・狂犬病予防注射日程

4月14日 月	9:00 ~ 9:10	島勝漁村センター前
	9:20 ~ 9:30	白浦集会所前
	9:40 ~ 10:10	矢口浦集会所前
	10:25 ~ 10:35	長浜集会所前
	10:45 ~ 11:00	引本公民館前
	11:10 ~ 11:30	海山体育館前
	11:40 ~ 12:00	相賀コミュニティセンター駐車場
	13:15 ~ 13:25	小山浦区民会館前
	13:35 ~ 13:45	便ノ山多目的集会施設前
	13:55 ~ 14:05	汐見集会所前
4月15日 火	9:00 ~ 9:20	船津集会所前
	9:30 ~ 9:45	新田多目的集会施設前
	9:55 ~ 10:20	上里福社会館前
	10:30 ~ 10:50	馬瀬多目的集会施設前
	11:05 ~ 11:20	三浦公民館前
	11:30 ~ 11:40	道瀬公民館前
	11:50 ~ 12:00	自然休養村管理センター前
	13:15 ~ 13:35	海野コミュニティセンター前
	13:45 ~ 14:05	中ノ島公民館前
	4月16日 水	9:00 ~ 9:05
9:10 ~ 9:15		此ヶ野教育集会所前
9:25 ~ 9:35		大原公民館前
9:40 ~ 9:55		赤羽公民館前
10:05 ~ 10:15		志子農村婦人の家前
10:25 ~ 10:35		旧農協志子支店前
10:45 ~ 10:55		田山集会所前
11:00 ~ 11:30		東長島公民館前
11:40 ~ 12:00		紀伊長島体育館前
4月18日 金		9:00 ~ 9:20
	9:30 ~ 9:50	山本集会所前
	10:00 ~ 10:20	片上2区集会所前
	10:30 ~ 10:45	名倉集会所前
	10:55 ~ 11:10	呼崎集会所前
	11:15 ~ 11:30	(旧) 中州区民館前
11:35 ~ 11:50	多目的会館前	

### 登録・変更など

新たに犬を飼われた方や犬の住所を紀北町に移された方は、「登録」をしてください。また、死亡や飼い主変更の際は、本庁環境管理課までご連絡ください。

### 守りましょう!!

### 飼い主のマナー

### 適切なしつけを

かみ癖、無駄吠えなどの問題行動は、すべて飼い主の責任となります。適切なしつけを行いましょう。

繁殖を望まないときは不妊・去勢手術を

病気の予防や、問題行動の予防にもなります。

### フンの始末はきちんと

公園、道路でフンをしたら、すぐに「ビニール袋」などでフンをとりましょう。フンはしつかり袋につめて臭気などが漏れないようにし、燃えるごみとして出しましょう。

### 放し飼いは禁止です

犬を散歩するときは綱などでつなぎ、犬を制御できる方が行いましょう。

柵などで囲まれた飼い主の敷地内、室内など、人に危害や迷惑をかけない所は例外ですが、人の通路になつているような所では十分注意してください。

### 犬が逃げたら連絡を

万が一、犬が逃げてしまった場合、すぐに保健所、警察、役場に連絡してください。

※首輪に鑑札（登録時に交付）を付けておくと、逃げた飼い犬が早く見つかります。

### 問い合わせ

本庁環境管理課環境管理係  
Tel(46) 3121  
海山総合支所福祉環境室環境管理係  
Tel(32) 3904  
三重県尾鷲保健所  
Tel(23) 3461



## 4月からの介護保険料

くらし 介護

## 保険料について

65歳以上の方(第1号被保険者)の、平成26年4月以降の介護保険料は、下表のとおりです。

## 保険料の納付

## 年金からの天引き(特別徴収)

老齢・退職年金などで、年額18万円以上ある方は、年6回年金から介護保険料が天引きされます。4月、6月分及び8月分の介護保険料は仮徴収(前年度2月分と同額)となっており、10月分以降の介護保険料は年額との差額を調整した金額になります。

## 納付書による納付(普通徴収)

年金から天引きできない場合は、紀北広域連合から送られる納付書によって、金融機関などで介護保険料を個別に支払います。また、口座振替で納付することもで

きますのでご利用ください。

※納付期限を過ぎてのお支払いには延滞金が増加される場合があります。必ず納付期限までに納付してください。

## 口座振替について

## 申込方法

金融機関・郵便局、または役場、広域連合の窓口にて口座振替依頼書があります。

## 必要なもの

引き落としを希望する口座の通帳、その通帳の印鑑

## 口座振替取扱金融機関

口座振替取扱金融機関は左表のとおりです。

## 問い合わせ

紀北広域連合介護保険係  
Tel(35) 0888

## 口座振替取扱金融機関一覧

- ・第三銀行
- ・紀北信用金庫
- ・百五銀行
- ・中京銀行
- ・伊勢農業協同組合
- ・東海労働金庫
- ・三重県信用漁業協同組合連合会
- ・三重県、愛知県、岐阜県、静岡県内のゆうちょ銀行または郵便局

## ○65歳以上の方(第1号被保険者)の介護保険料

所得段階	所得などの条件	年額
第1段階	生活保護受給者または老齢福祉年金受給者であって、世帯全員が町民税非課税の方	32,435円
第2段階	世帯全員が町民税非課税であって、本人の前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の方	32,435円
第3段階	世帯全員が町民税非課税であって、本人の前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円を超え120万円以下の方	45,409円
第4段階	世帯全員が町民税非課税であって、本人の前年の合計所得金額+課税年金収入額が120万円を超えている方	48,653円
第5段階	世帯の誰かに町民税が課税されているが、本人は非課税で前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の方	53,843円
第6段階	世帯の誰かに町民税が課税されているが、本人は非課税で第5段階以外の方	64,870円
第7段階	本人が町民税課税で、前年の合計所得が190万円未満の方	81,088円
第8段階	本人が町民税課税で、前年の合計所得が190万円以上の方	97,305円

◇上記保険料額は年度額です。納付については、本年4月から翌年3月までの6回、偶数月での支払いとなります。

◇介護保険料は、65歳になった日が属する月から月割で計算されます。

※法律上65歳の誕生日の前日が、65歳になった日にあたります。

【民法第143条「年齢計算に関する法律」を根拠としています】《例：4月1日生まれ→3月分から算定》

## 電源立地地域対策交付金事業 (水力発電施設枠)

事業名	設置場所	総事業費	内交付金	事業内容	事業完了日
小型動力ポンプ付積載車整備事業	上里詰所	5,848,500円	8,994,000円	小型動力ポンプ付積載車(Wキャブタイプ)1台	平成26年2月24日
	出垣内詰所	3,769,500円		小型動力ポンプ付積載車(軽4タイプ)1台	



# 生ごみ処理機購入費助成金のご案内

家庭から排出される可燃ごみの総重量の約 4 割は生ごみです。水分を多く含む生ごみの処理には、膨大な化石燃料を消費するため、生ごみの減量化と資源化は大きな課題です。

町では、生ごみの減量化と資源化を推進するために、町民の皆様が『生ごみ処理機』を購入した際に助成金を交付しています。ご利用いただき、3R(リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再資源化)にご協力ください。

## ●対象

- ①町内に住所を有し、現に居住している方（事業所を除く）
- ②生ごみ処理機の設置場所が紀北町内である方
- ③生ごみを自らの家庭において減量化または資源化する方

## ●助成金額（申込順、予算の範囲内）

対象区分	助成金額
生ごみ処理容器	1世帯につき2基までとし、購入価格の2分の1で上限10,000円
電動生ごみ処理機	1世帯につき1基までとし、購入価格の2分の1で上限30,000円

※助成金交付後5年以内は同じ区分で申請できません。



## ●申請に必要なもの

- ・交付申請書兼実績報告書 ・領収証の原本（品名、氏名などが明記されているもの）
- ・交付請求書 ・振込先の預金通帳 ・印鑑

## 問い合わせ

本庁環境管理課廃棄物対策係 TEL46-3121 海山総合支所福祉環境室環境管理係 TEL32-3904

# 「はかり」の検査を忘れずに！



取り引きや証明用に使用する「はかり」は、2年に1度の検査が必要です。必ず検査を受けましょう。

## ●検査の対象となる計量器

- ①商店・露店などの商品売買用
- ②病院・薬局などの調剤用
- ③病院・学校・福祉施設などの体重測定用
- ④生産者の生産物販売・出荷用
- ⑤工場・事業所などの材料購入・製品販売用
- ⑥農協・漁協などの物資集荷・出荷用
- ⑦運送・宅配業などの貨物運賃算出用
- ⑧体重別スポーツの計量用

## ●手数料

検査手数料は種類や能力によって異なります。  
※支払いは現金のみです。

検査日	時間	場所	対象地区
4月14日(月)	11:00～12:00	若者センター	十須・大原・島原
	13:30～16:00	東長島公民館	東長島
4月15日(火)	9:00～12:00	自然休養村管理センター	古里・海野
	13:30～14:30	三浦公民館	三浦・道瀬
4月16日(水)	9:00～15:00	多目的会館	長島
4月17日(木)	9:00～11:30	三重外湾漁協紀州支所海山事業所	引本浦
	13:00～14:00	白浦漁村センター	矢口浦・白浦
	15:00～16:00	島勝漁村センター	島勝浦
4月18日(金)	9:00～11:30	紀北教育会館	相賀・便ノ山・小山浦・小浦
	13:00～14:00	中里集会所	馬瀬・河内・上里・中里・船津
4月21日(月)	13:00～	電気式はかり所在場所	/
4月22日(火)	9:00～	電気式はかり所在場所	
4月23日(水)	9:00～	電気式はかり所在場所	

## 問い合わせ

三重県計量検定所 TEL059-223-5071  
本庁商工観光課商工係 TEL46-3115

# 紀北町スポーツ少年団員募集

## 紀伊長島ミニバスケットボール教室女子

対 象：小学校1年生～6年生の女子  
練習日：月・水・木・金曜日（17：00～19：00）  
土曜日（13：30～17：00）  
日曜日（試合など）  
場 所：紀伊長島体育館・西小学校体育館  
会 費：月1,500円（保険料別途必要）  
責任者(代表者)：山口賢一 TEL47-0646



## 紀伊長島少年少女空手クラブ

対 象：小学校1年生～6年生の男女  
練習日：月・金曜日（18：30～19：30）  
場 所：東長島スポーツ公園武道館  
紀伊長島体育館  
会 費：月2,500円（保険料別途必要）  
責任者(代表者)：橋本陽一 TEL47-4182



## ゴールドパワーズ（ミニバスケットボール男子）

対 象：小学校1年生～6年生の男子  
練習日：月・火・木・金曜日（17：30～19：30）  
土・日曜日（9：00～13：00）  
場 所：東小学校体育館  
会 費：小学校2年生以下 月 500円  
小学校3年生以上 月 1,000円  
（保険料別途必要）  
責任者(代表者)：鬼頭孝義 TEL090-2779-1292



## エスフォルソ海山FC(サッカー)

対 象：小学校1年生～6年生の男女  
練習日：火・金曜日（18：30～21：00）  
土・日曜日（9：00～12：00）  
場 所：海山グラウンド・相賀小学校グラウンド・  
大白多目的グラウンド  
会 費：月1,000円（登録・保険料別途必要）  
責任者(代表者)：東尚史 TEL090-7868-5746



## 海山クラブ（ソフトボール）

対 象：小学校1年生～6年生の男女  
練習日：土・日曜日及び祝日（9：00～17：00）  
場 所：海山グラウンド  
会 費：月2,000円（保険料含）  
責任者(代表者)：井谷雅史 TEL32-2811



## 紀北町剣道スポーツ少年団

対 象：小学校1年生～6年生の男女  
練習日：火・木曜日（18：30～19：30）  
場 所：船津小学校体育館  
会 費：年間800円（保険料のみ）  
責任者(代表者)：小林利徳 TEL090-7917-7229



## 海陽ミニバスケットボールクラブ

対 象：小学校1年生～6年生の男子  
練習日：【紀伊長島区】  
火・木曜日（17：00～19：00）  
【海山区】  
月・金曜日（17：00～19：00）  
土曜日（13：00～16：00）  
場 所：【紀伊長島区】西小学校体育館  
【海山区】海山体育館  
相賀小学校体育館  
会 費：月1,000円（保険料含）  
責任者(代表者)：濱田弘道 TEL080-4642-3854



## 紀伊長島少林寺拳法スポーツ少年団

対 象：小学校1年生～6年生の男女  
練習日：水・土曜日（18：00～19：30）  
火・木曜日（18：30～19：30）  
場 所：西小学校体育館・三浦公民館  
会 費：月2,000円（保険料別途必要）  
責任者(代表者)：小川和久 TEL090-2131-6061



### 問い合わせ

教育委員会本庁生涯学習課スポーツ振興係 TEL46-3125  
海山総合支所教育室 TEL32-3905

※詳細は各責任者（代表者）にお問い合わせください。

# 毎月第3日曜日は 「健康ウォーキングの日」です!



## 今年度もやります!健康ウォーキング

過ごしやすく、からだを動かしやすい季節になってきました。ウォーキングが町民の皆様の健康づくりにお役立ちいただけるよう、今年度も健康ウォーキングを開催します。

今年度は紀北町ウォーキングマップに記載されているコースだけでなく、熊野古道ウォーキングなども予定していますので、どうぞお楽しみに。

仲間同士で参加したり、新たな仲間を見つけたり、また、ウォーキングをしながら季節を全身で感じてみませんか?

## 今月のおすすめコース 海山区の白石湖周回コース(約5km)です。

アップダウンの少ない絶景コースです。春風を感じ、青々とした湖を眺めながらウォーキングを楽しみましょう。

**開催日時** 4月20日(日) 午前10時～ ※雨天中止

**集合場所** 海山総合支所駐車場

**問い合わせ** 本庁福祉保健課地域保健係 TEL46-3122

## ご存じですか?『スポーツ安全保険』

この保険は、スポーツ団体だけでなく文化活動・地域活動・ボランティア活動などを行う団体も安心して活動ができるようにつくられた保険です。万が一の事故に備えて、ぜひご加入ください。

◎対象 5名以上の団体・グループ

◎保険期間 平成26年4月1日(火) 午前0時～平成27年3月31日(火) 午後12時

※4月1日(火)以降の申し込みは、加入日の翌日から有効となりますが、終期は同じです。

### 平成26年度スポーツ安全保険の加入区分・掛金・補償額

加入対象者	補償される団体活動など	加入区分	年間掛金 (一人当たり)	傷害保険金額				賠償責任保険 てん補限度額 (免責金額なし)	共済 見舞金
				死亡	後遺障害 (最高)	入院 (日額)	通院 (日額)		
子ども (中学生以下 (特別支援学校 高等部の生徒を 含む))	スポーツ・文化・ ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償合算 1事故5億円 ただし、身体賠償は 1人1億円	180万円
	上記団体活動	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	身体・財物賠償合算 1事故5億500万円 ただし、身体賠償は 1人1億500万円	
	個人活動・個人練習			100万円	150万円	1,000円	500円	身体・財物賠償合算 1事故500万円	対象外
大人	文化・ボランティア・地域活動 団体員の送迎、応援、準備、片付け	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償合算 1事故5億円 ただし、身体賠償は 1人1億円	180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子どものスポーツ活動の 指導限定	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
	65歳以上	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

**問い合わせ** 教育委員会本庁生涯学習課スポーツ振興係 TEL46-3125  
海山総合支所教育室 TEL32-3905

# 第三回 三重 紀北町 海・山こだわり市

「三重 紀北町 海・山こだわり市」は、地元生産者がこだわりをもって生産した地域産品の販売・情報発信を行います。町内で採れたての新鮮野菜、海産商品、木製品、ご当地グルメ(話題の渡利かき寿司など)の販売など盛りだくさん。出店者一同、心よりお待ちしております。ぜひ、お越しください。

**日 時** 4月5日(土) 午前11時～午後1時30分  
**場 所** 引本漁港  
**イ ベ ント** 前回好評のプラレール展示など  
 ※子どもから大人まで楽しめるイベントを用意しています。  
**問 い 合 わ せ** 海・山こだわり市実行委員会 TEL090-4861-6737



## 図書館 だより

4月の新刊案内

April



町民センター図書室から

「ペテロの葬列」  
/宮部みゆき



児童図書館から

「きれいですごい魚」  
/松浦啓一



多目的会館図書室から

「天切り松岡がたり第五巻ラ  
イムライト」  
/浅田次郎

### 「図書名」/著者名

「菩提樹荘の殺人」/有栖川有栖  
 「古本屋ツアー・イン・ジャパン」  
/小山力也  
 「皇帝フリードリッヒ二世の生涯(上・下)」  
/塩野七生  
 「学年ビリのギャルが1年で偏差値を40  
以上上げて慶應大学に現役合格した話」  
/坪田信貴  
 「NHK連続テレビ小説ごちそうさんレシ  
ピブック」/NHKドラマ製作班+広里貴  
子  
 「ママ、今日からパートに出ます!」  
/野原広子  
 「わたしはマララ教育のために立ち上がり、  
タリバンに撃たれた少女」/マララ・  
ユスフザイ  
 「おとこのるづば」/群ようこ

※2月1日リニューアルにより、受け付け  
カウンターは2階になりました。児童図書・  
学習・新聞閲覧室は3階です。

### 「図書名」/著者名

「ケーキになあれ!」/ふじもとのりこ  
 「たろうのともだち」/村山桂子  
 「ようちえんにいくんだもん」/角野栄子  
 「おおきくなるっていうことは」  
/中川ひろたか  
 「きれいですごい鳥」/上田恵介  
 「キャベたまたんていきけんなドラゴンた  
いじ」/三田村信行  
 「お願い!フェアリーゴーゴー!お仕事体  
験」/みずのまい  
 「つるばら村のレストラン」/茂市久美子  
 「洞窟のサバイバル」/洪在徹

※あかちゃんのときから、えほんとのふ  
れあいタイムをつくろう。

### 「図書名」/著者名

【一般図書】  
 「一千兆円の身代金」/八木圭一  
 「虹の見えた日」/澤田ふじ子  
 「皇帝フリードリッヒ二世の生涯(上・  
下)」/塩野七生  
 「ビブリア古書堂の事件手帖 5」  
/三上延  
 「捨てる女」/内澤旬子  
 「星の王子さまの天文ノート」/縣秀彦

### 【児童図書】

「ノラネコぐんだんパンこうじょう」  
/工藤ノリコ  
 「よくぞごぶじで きつねのかぞくのお  
はなし」/ルドウィッヒ・ペーメルマ  
ンス  
 「アニメ版 ガスコープドリの伝記」  
/宮沢賢治

※延滞されている方は、至急返却お願い  
します。

紙面に載りきれない蔵書  
もありますので、館内検  
索機または紀北町ホーム  
ページ内インターネット  
蔵書検索をぜひ活用して  
ください。新しい貸出カ  
ードへの更新もお願いし  
ます。

「よみきかせの会」(児童図書館)  
 ※4月12日(土) 午前10時30分～11時45分  
 えほんのよみきかせと、幼児向けの  
工作あそびをします。

「おはなし会」(多目的会館図書室)  
 4月12日(土) 午後2時～  
 絵本の読み聞かせ、紙芝居をします。



## いきいき子ども学園 1年の締めくくり



2/22 相賀小学校体育館

「いきいきフェスティバル」のテーマはミニ運動会。児童たちは、満面の笑みで楽しんでいました。

## 建設に関する図書など寄贈



2/27 教育長室

(株)平野組より、町内の小・中学校 15 校へ約 350 冊の図書が寄贈されました。

## 山林で植樹活動



3/9 下河内

今回で 16 回目を迎え、約 70 名の参加者がウメ・クヌギなど、5 種類 224 本を植樹しました。

## Kihoku Playback

News & Topics



## 恒例の新春演奏会



2/23 海山公民館

海山芸能道場賀楽多、海山笛の会・韻、東紀州踊走会、三重海山道院の 4 団体が会場を沸かせました。

## 長楽寺二代目住職 服部慶乗の句碑



3/7 長楽寺

服部慶乗さんは江戸期に俳人としても活躍した人物で、その遺徳を偲び句碑が建立されました。

## 巣立ち



3/7 紀北中学校



3/20 上里小学校

町内の小学生 142 名、中学生 155 名が楽しかった思い出を胸にそれぞれの学校を卒業しました。

# 消防・警察だより

## 紀北医師会休日診療当番表

受診する前に電話で連絡してください。時間は9時～17時です。変更がある場合がありますのでご注意ください。(救急医療情報システム TEL 22-1199)

紀北医師会ホームページ <http://www.kihoku-med.or.jp/>

月日	曜日	尾鷲	電話	紀北	電話
4/6	日	南輪内診療所	27-3399	木ノ内医院	47-4346
4/13	日	-	-	加藤内科	32-1666
4/20	日	西村整形外科	23-3210	島勝診療所	39-0009
4/27	日	-	-	垣内胃腸科内科医院	47-4800
4/29	火	-	-	上里診療所	33-1100
5/3	土	-	-	野口内科胃腸科医院	32-2266
5/4	日	玉置眼科	22-5611	かとう小児科	47-3341
5/5	月	-	-	第一病院	36-1111
5/6	火	-	-	第一病院	36-1111

## 消防だより

### 火災・救急発生状況(2月末現在) ( )は前年比

火災		発生状況						
		総件数	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
火災	紀伊長島区	1(-1)	0(±0)	0(±0)	0(±0)	0(-1)	0(±0)	1(±0)
	海山区	2(+1)	0(-1)	0(±0)	1(+1)	0(±0)	0(±0)	1(+1)
	組合管内	4(±0)	1(-1)	0(±0)	1(+1)	0(-1)	0(±0)	2(+1)

救急		発生状況					※組合管内は、三重紀北消防組合管内の件数
		総件数	急病	交通事故	一般負傷	その他	
救急	紀伊長島区	77(+8)	50(±0)	5(-1)	14(+7)	8(+2)	
	海山区	67(+6)	44(±0)	5(+2)	13(+3)	5(+1)	
	組合管内	319(-27)	202(-46)	23(+1)	47(+1)	47(+17)	

## 警察だより

免許証の住所が紀伊長島区の方のみ

**運転免許証更新事務**(毎週火曜日：午前9時～正午)

**更新時講習 / 優良・一般**(毎週火曜日：午後2時～)

※祝祭日に該当した場合、振り替えは実施しません。

※問い合わせは尾鷲警察署交通課免許係 (TEL 25-0110) までお電話ください。

### 交通事故発生状況(2月末現在)

	交通事故総件数	人身事故件数	死者数	負傷者数	物損事故件数
紀北町	51(±0)	9(±0)	0(-2)	14(-2)	42(+3)
尾鷲署管内	126(-11)	25(-8)	0(-2)	30(-13)	101(-3)
三重県内	10,539(+493)	1,432(-167)	14(-6)	1,979(-66)	9,107(+660)

( )は前年比

島原	大久保和彦	五万円
東長島	和手史周	三万円
矢口浦	面村泰直	三万円
白浦	山本幸成	三万円
相賀	佐々木悠紀子	十万円
小浦	植村忠夫	三万円
オフィスはるか	遥みち子	五万円

善意をありがとう  
紀北町社会福祉協議会へ

# 戸籍の窓

【平成26年2月1日～28日受付分】

(敬称略)

## お誕生おめでとう

住所	子の名前	保護者
東長島	宮原 蒼翔	淳郎
長島	樋口 陽咲	一宏
長島	武岡 由	輝幸
相賀	村嶋 勇政	勇人
中里	奥村 瑠梨	元
相賀	大門凜太郎	義人

## ごめい福を祈ります

住所	氏名	(年齢)
海野	奥川 守正	(81歳)
長島	森川よし子	(86歳)
東長島	前川 直也	(79歳)
島原	大久保千津子	(64歳)
長島	井谷うめの	(90歳)
十須	稲葉 利秋	(90歳)
島原	庄司 政子	(99歳)
道瀬	中村 幸子	(85歳)
三浦	垣内 敬美	(90歳)
引本浦	世古 修	(80歳)
白浦	山本 榮	(81歳)
相賀	海上 茂彌	(80歳)
中里	松永 徳平	(96歳)
矢口浦	面村 智	(89歳)
馬瀬	谷口よし子	(90歳)
相賀	佐々木 泰	(89歳)
便ノ山	五味のぶゑ	(95歳)

※本人または親族の方の了承を得て掲載しています。

# けんぽうの広場



**肺がん検診、大腸がん検診**  
が**無料**で受けられるよう  
になりました！

肺がん・結核検診、大腸がん検診の自己負担金が今年度は無料になります。がんの早期発見、早期治療のためにもこの機会にぜひお申し込みください！

従来

肺がん・結核検診 **300円**

※75歳以上、生活保護世帯無料

大腸がん検診 **500円**

※75歳以上、生活保護世帯無料

今年度から

**無料**



## 平成26年度がん検診・各種健診の受診申し込みについて

平成26年度のがん検診・各種健診の受診申し込みを受け付けています。まだ申し込みをしていない方は、広報きほく3月号に折り込みの「がん検診・各種健診受診申し込み書」に必要事項を記入のうえ、提出してください。（※申込書は各役場窓口にも置いてあります）

【提出先】 本庁福祉保健課、海山総合支所福祉環境室、各出張所  
※郵送の場合は82円切手を貼って送付してください。

【申込期限】 **4月10日(木)**

## 骨密度測定の実施日が増えました！

6月17日(火)	10:00～11:30	紀伊長島体育館	8月12日(火)	10:00～11:00	上里小学校
	13:30～15:00			13:30～15:00	海山公民館

※受診希望の方は本庁福祉保健課地域保健係（Tel46-3122）または海山総合支所福祉環境室福祉保健係（Tel32-3904）までご連絡ください。

## ロタウイルス 予防接種費用の助成額の変更について



ロタウイルス胃腸炎は、乳幼児に多く起こる感染症です。町では、ロタウイルス胃腸炎の重症化を防ぐため、予防接種費用を一部助成していますが、4月1日接種分より助成額を変更します。医療機関で2回または3回接種後、役場窓口で手続きを行ってください。

ワクチン種類	対象月齢	接種回数	助成金額	
			(変更前)	→ (変更後)
ロタリックス (1価ワクチン)	生後6週～24週	2回	12,000円	→ 20,000円
ロタテック (5価ワクチン)	生後6週～32週	3回		

【申請方法】 本庁福祉保健課（Tel46-3122）、または海山総合支所福祉環境室（Tel32-3904）にお越しください。

【持ち物】 領収書、印鑑、保護者名義の通帳

## 親子の集まり参加者募集！

自由に遊んだり、おしゃべりをしたりしています。親子一緒に楽しみましょう♪

### たんぽぽ

【開催日】 4/15、22  
【時間】 10:30～11:30  
【場所】 海山総合支所福祉環境室にご連絡ください。  
【問い合わせ】 海山総合支所福祉環境室福祉保健係  
Tel32-3904

### プチ・キッズ

【開催日】 4/2、9、16、23、30  
【時間】 10:30～11:30  
【場所】 多目的会館図書室(和室)  
【問い合わせ】 本庁福祉保健課地域保健係  
Tel46-3122



## 平成26年度 健康歩こう会 年間計画

歩くのは健康のもと 毎日少しずつ歩きましょう！

お申し込みは、津本守久さん（Tel47-1582）までお願いします。  
 ※広報さほく4月号にのみ年間計画を掲載しますので、切り取って保管してください。

日 程	行 き 先	交通手段および出発時刻
4月 4日(金)	浜名湖 花博	バス 海山多目的広場 6:30 出発 旧紀伊長島総合支所 7:10 出発
5月 8日(木)	栃原 藤祭り	JR 相賀駅 7:39 出発 紀伊長島駅 8:01 出発
6月 4日(水)	瀬八丁	バス 旧紀伊長島総合支所 7:30 出発 海山多目的広場 8:00 出発
7月 4日(金)	大台ヶ原	バス 旧紀伊長島総合支所 7:00 出発 海山多目的広場 7:30 出発
9月 9日(火)	京都 仁和寺	バス 海山多目的広場 6:30 出発 旧紀伊長島総合支所 7:10 出発
10月 28日(火)	飛騨高山	バス 海山多目的広場 7:00 出発 旧紀伊長島総合支所 7:40 出発
11月 12日(水)	比叡山	バス 海山多目的広場 6:30 出発 旧紀伊長島総合支所 7:10 出発
1月 14日(水)	伊勢神宮参拝	バス 海山多目的広場 7:50 出発 旧紀伊長島総合支所 8:30 出発
2月 4日(水)	愛知 犬山城	バス 海山多目的広場 7:00 出発 旧紀伊長島総合支所 7:40 出発
3月 6日(金)	桑名	バス 海山多目的広場 7:00 出発 旧紀伊長島総合支所 7:40 出発

### 3歳6ヵ月児健康診査

4月10日(木) 東長島公民館

【時 間】9:00～9:45  
 【対 象】H22.7.20～H22.10.10 生まれのお子さん  
 ☆対象者には、通知書を郵送します。忘れずに受診してください。  
 本庁福祉保健課地域保健係 Tel46-3122

### 2歳6ヵ月児歯科健康診査

4月17日(木) 東長島公民館

【対 象】H23.7.17～H23.10.17 生まれのお子さん  
 ☆対象者には、通知書を郵送します。忘れずに受診してください。  
 本庁福祉保健課地域保健係 Tel46-3122



### 赤ちゃん相談

4月14日(月) 海山総合支所別館2階けんこうの広場  
 4月16日(水) 東長島公民館

【時 間】10:00～11:30  
 【持 ち 物】母子健康手帳



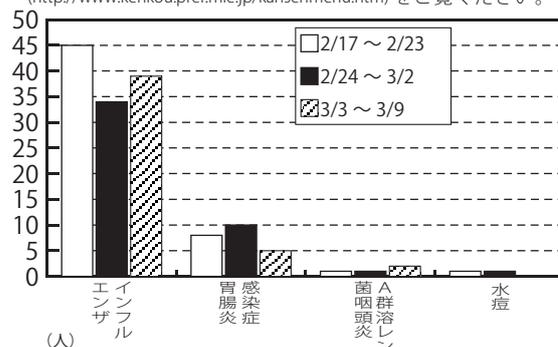
### 一般健康相談(血圧・尿検査など)

※4月の健康相談はお休みです。



### 感染症情報(2月17日～3月9日分)

紀北地区の感染症の動向をお知らせします。  
 ※詳しくは「三重県感染症情報センター」のホームページ  
 (<http://www.kenkou.pref.mie.jp/kansenmenu.htm>)をご覧ください。



### 3歳6ヵ月児健診で むし歯がなかったお子さん

2月実施分  
 ☆受診者数 17名  
 ☆むし歯がなかったお子さん：11名 (65%)



- |      |      |       |       |       |      |      |       |      |       |       |
|------|------|-------|-------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|
| 曾我   | 塩崎   | 杉田    | 石倉    | 清川    | 谷口   | 川上   | 高瀬    | 濱田   | 世古    | 村川    |
| 海吏くん | 琉生くん | 果穂ちゃん | 安渚ちゃん | 愛果ちゃん | 颯汰くん | 粹ちゃん | 美優ちゃん | 颯汰くん | 真悠ちゃん | 花凧ちゃん |

## La Festa Primavera 2014

毎年4月に紀伊半島を舞台に開催している、クラシックカーによるイベント「La Festa Primavera 2014」が、今年も紀北町を通過します。

約50台のクラシックカーが参加し、塚正章さんも参加予定です。道の駅紀伊長島マンボウがスタンプポイント、長島港が競技会場となっていて、必ず全車両がストップしますので、ゆっくりとご覧いただくことができます。

**日時** 4月19日(土) 9:00～10:00

※時間は道路事情などで前後することがあります。

**場所** ・スタンプポイント 道の駅紀伊長島マンボウ  
 ・競技会場 長島港

**問い合わせ**

本庁商工観光課観光係 TEL46-3115



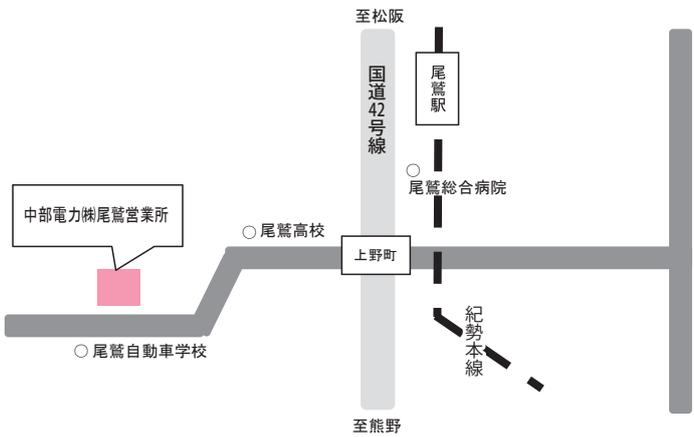
## 中部電力(株)尾鷲営業所移転のお知らせ

中部電力(株)尾鷲営業所が下記のとおり移転します。

**新住所** 尾鷲市光ヶ丘10番1号-1

**移転日** 5月7日(水)

**問い合わせ** 中部電力(株) TEL0120-985-321



## 無料法律相談 (予約制)

弁護士による無料法律相談を次のとおり開催します。土地・相続問題などについてのご相談をお受けします。

※秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

日程	時間	場所
4月11日(金)	13:30～16:00	老人福祉センター(海山区)
4月21日(月)	13:30～16:00	社会福祉会館(紀伊長島区)

※各会場定員10名です。相談を希望される方は前日までに本庁住民課住民係まで予約のご連絡をお願いします。

※当事者間に係争がある場合、公平性を保つため、双方からのご相談は受けかねますので、ご了承ください。

**【問い合わせ】**

本庁住民課住民係 TEL46-3117

## 普通救命講習

**日時**: 4月9日(水) 13:00～16:00

**場所**: 旧紀伊長島総合支所3階会議室

※詳しくはお問い合わせください。

**【問い合わせ】**

紀伊長島消防署 TEL47-0001

## こころの健康相談

※日時・場所は随時相談に応じます。

※事前予約が必要です。

**【問い合わせ】**

本庁福祉保健課地域保健係 TEL46-3122



## 浄化槽の検査案内

浄化槽は、微生物の働きによって汚水を処理するたいせつな施設です。私たちの身近な環境を守るため、浄化槽法で、①保守点検 ②清掃 ③法定検査の実施が義務付けられています。

このうち、③法定検査は、県知事の指定を受けた一般財団法人三重県水質検査センターが実施します。

### 法定検査実施期間

紀伊長島区 4月～6月（予定）

海山区 5月～7月（予定）

### 検査対象

法定検査対象者には後日「受検案内書」を送付します。

### 検査内容

○保守点検、清掃が適正に実施されて浄化槽が正常に稼働しているか確認します。

○放流水を分析し、良好な水質が確保されているか確認します。（放流水を採水し、持ち帰り水質分析をします）

○検査結果は速報及び結果書で報告させていただくとともに、改善が必要な場合は適切なアドバイスをします。

**検査手数料** 3,800円（20人槽まで）

※浄化槽を廃止される場合は、三重県紀北地域活性化局環境室へ「浄化槽廃止届」の提出が必要です。

### 問い合わせ

一般財団法人三重県水質検査センター管理課

TEL059-213-0707

## 海外でボランティアしませんか

平成26年度 JICA ボランティア春募集「体験談&説明会」を行います。このボランティアは、国際協力機構（JICA）が実施する政府事業で、開発途上国で現地の人々と同じ生活をしながら、ともに働き、人づくり国づくりに貢献するボランティア活動です。予約などには必要ありません。お気軽にお越しください。

### 日時・場所

4月12日（土）14：00～16：00

アスト津3階おしごと広場みえ

4月24日（木）18：30～20：30

アスト津3階交流スペース

### 問い合わせ

（公社）青年海外協力協会中部支部（業務委託先）

TEL052-459-7229



## 「ほうかつ」からのお知らせ

### ●認知症の方を介護する家族のつどいの開催

認知症の方を介護している方たちのつどいを開催します。介護のコツや情報を得たり、悩み・不安を話しあえる仲間づくりにお役立てください。事前申し込みは不要です。

**日時** 4月21日（月）13：30～15：30

（都合の良い時間のみの参加も可能です）

**場所** 老人福祉センター（海山区）

**対象** 認知症の方を介護している方や認知症に興味のある方

### ●地域包括支援センターのフロアがリニューアル

紀北町地域包括支援センターの福祉用具展示フロアが新しくなりました。介護保険制度により、購入やレンタル、一時貸し出しもでき、介護が必要な方に最適な福祉用具の紹介や使用方法などのアドバイスをします。

お気軽にお立ち寄りください。

### 問い合わせ

紀北町地域包括支援センター（ほうかつ） TEL47-0517

海山ランチ（ほうかつ海山）

TEL33-0517



## 国家公務員募集

人事院は平成26年度中に次の採用試験を行います。

受験案内などは人事院中部事務局ホームページ内からダウンロードできます。詳しくはお問い合わせください。

### ①総合職試験（院卒者・大卒程度）

#### 受付期間

○インターネット 4月1日（火）～8日（火）

### ②一般職試験（大卒程度）

#### 受付期間

○インターネット 4月9日（水）～21日（月）

### ③一般職試験（高卒者）

#### 受付期間

○インターネット 6月23日（月）～7月2日（水）

○郵送または持参 6月23日（月）～26日（木）

※①②の申し込みについては、必ずインターネットで行ってください。インターネットの使えない環境にある場合は、人事院中部事務局までご連絡ください。

### 問い合わせ

人事院中部事務局 TEL052-961-6838

ホームページ <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>



広報

# きぼく

2014.4  
No.102

(平成26年3月1日現在)

■人口：17,752人

■世帯数：8,414世帯

■男：8,376人/女：9,376人

編集・発行

紀北町企画課

〒519-3292 三重県北牟婁郡紀北町紀伊長島区東長島769番地1

(直通)TEL 0597 (46) 3113 (直通)FAX 0597 (47) 5908

http://www.town.mie-kihoku.lg.jp/ E-mail kikaku@town.mie-kihoku.lg.jp

## にじいろスマイル



中井 美結ちゃん

平成25年4月28日  
かわいい笑顔の美結ちゃん♡  
これからも、たくさん笑おうね!!  
〈相賀〉恭佑・友美さん



松下 桜己くん

平成25年4月9日  
おねーちゃんが大好きで、いつもニコニコの  
おーくん♡  
元気にスクスク育ってね♡♡♡  
〈相賀〉正孝・かおりさん



世古 羽叶ちゃん

平成25年4月5日  
いつも笑顔をおりがとう!  
〈三浦〉博美・あゆみさん



宮原 葵ちゃん

平成25年4月1日  
いつもニコニコ笑顔のおおいちゃん♡  
食べるの大好き! 元気いっぱい育ってね☆  
〈長島〉奈五・美和さん



垣内 望歌ちゃん

平成25年4月4日  
お姉ちゃんが好き♡  
元気いっぱい おてんぱみかちゃん♡  
1才のお誕生日おめでとう☆  
〈東長島〉拓人・美貴子さん



柳田 陽一朗くん

平成25年4月16日  
1歳のお誕生日おめでとう。  
たくさん食べて元気いっぱい大きくなってね。  
〈東長島〉康裕・清香さん



鈴木 來樹くん

平成25年4月16日  
笑顔に感謝。  
赤ちゃんいっけ〜韓ドラ(トンイ)の王子様  
キックリ...???。生まれてきてくれてありがとう。  
〈長島〉良臣・志麻さん



川村 凌音くん

平成25年4月10日  
たべること、うたが大好き!  
おねーちゃん♡1歳おめでとう!  
これからも元気にすくすく育ってね!  
〈東長島〉亮・紫織さん



岡山 大我くん

平成25年4月13日  
我が家の暴れん坊のたいが!  
おねえちゃんのうしろばかりついてるよ♡  
〈海野〉純也・由美さん



新屋 優樹奈ちゃん

平成25年4月20日  
ゆきたん、1才おめでとう♡  
これからも笑顔を大事に元気に育ってね♡  
〈船津〉弘幸・美香さん

満1歳  
笑顔

「にじいろスマイル」のコーナーに掲載  
希望の方は、誕生月の前月の10日ま  
でに本庁企画課広報係までお申し込  
みください。



『広報きぼく』は環境にやさしいペジタブルインキを使用しています。